



株式会社イデックスビジネスサービス 様

本社：福岡県福岡市博多区店屋町6番18号 ランダムスクウェア2階

創業：1997年4月

代表者：大和 健児

資本金：1億円

拠点：本社／営業部のほか4拠点

従業員数：80名（2019年3月末現在）

導入機種：YVC-200／2台、YVC-300／1台

導入時期：2019年8月（YVC-200）、2015年10月（YVC-300）

基本構成：YVC-200は主に社外でのZoomを用いたWeb会議で利用。
YVC-300は本社と拠点をつないで実施する社内Web会議にて利用し、音声品質向上を実現。

九州の中小企業の“働き方改革”を推し進めるために モバイルPC+Zoom+YVC-200のテレワークパックを提案

YVC-200/YVC-300 活用効果のポイント

- スピーカーフォンとしてYVC-300を採用するWeb会議システムを導入
- 営業担当がお客様を訪問し、ZoomによるWeb会議を提案する際に、モバイル性にすぐれるYVC-200を利用
- 高い音声品質と手軽な価格を評価、モバイルPC+ZoomのテレワークパックとしてYVC-200を採用



■ 新しいワークスタイルを実現するソリューションベンダーとして、早くから拠点間会議にWeb会議を導入

- 拠点をつないだリモート会議実現のため、YVC-300を採用したWeb会議システムを導入
- 多人数が参加する本社会議で、Web会議音声の品質向上を実現

1997年、通信の自由化を受けた通信事業参入を目的に設立された株式会社イデックスビジネスサービス。石油類の販売を手がける株式会社新出光のグループIT子会社として、約200に上るサービスステーションのネットワーク化とその管理を手がけています。現在は九州北部の中小企業を中心に、オフィスリノベーション/ICTサポート/業務改善サービス/人材支援サービスなど、新しいワークスタイルを支援するさまざまなソリューションも提案・提供しています。

福岡本社のほか、東京および大阪の営業拠点やカスタマーセンター/受注センターなど、複数拠点を有する同社では、2015年、効率的な会議実施に向けWeb会議システムを導入。そのスピーカーフォンに採用されていたのが「YVC-300」でした。現在、週1回の営業会議や毎月曜日の全社朝会、月2回開催の責任者会議などをWeb会議で定期開催しており、音声品質向上にYVC-300が貢献しています。



■ お客様へのZoom提案（プレゼンテーション）に際し、モバイル性にすぐれるYVC-200を営業に導入

- 新しいワークスタイルにおける、より手軽なコミュニケーションツールとしてZoomに注目
- お客様へのZoom提案を推進するにあたり、モバイル性にすぐれるスピーカーフォン導入を検討
- お客様を訪問してZoomのデモをする際にYVC-200で音声品質を確保

“働き方改革”の波が地方にも押し寄せるなか、新しいワークスタイルにおける、より柔軟でスムーズなコミュニケーションを実現する手段として、クラウド型のWeb会議システム「Zoom」に注目。導入済みWeb会議システムに代わるコミュニケーションツールとして自社での検証を進めつつ、2019年秋よりお客様への提案・提供をスタートしました。社外でZoom利用時の音声品質を確保するため、モバイル性にすぐれるスピーカーフォンの導入を検討することに。複数メーカー製品を比較検討した結果、300gを切る軽量小型ボディと手ごろな価格（税別3万円）、カンタン&シンプルな操作性、Web会議でYVC-300を使用していたこと、ネットワーク機器取り扱いでのヤマハへの信頼感などがポイントとなり、YVC-200の導入を決定。営業担当がお客様を訪問してZoomのデモを実施する際や、外出先と社内での打ち合わせをするシーンなどで利用しています。

■ YVC-200を組み込んだ「テレワークパック」を積極的に提案

- モバイルノートPCとZoomを合わせた「テレワークパック」を商品化
- 「テレワークパック」+YVC-200の導入を積極的に提案
- 新出光グループ全体でのテレワーク推進に向け、まずはIT子会社として実践していく

モバイルノートPCを持ち歩く営業担当からは、YVC-200を利用することでZoomでの会話が聞き取りやすくスムーズになり、お客様に好印象を与えるうえでも効果的だと聞いております。同社では2020年以降、モバイルノートPCとZoomを合わせた「テレワークパック」を商品化し、九州の中小企業をターゲットに積極提案していく計画です。その際に、小規模なWeb会議での音声品質向上を実現するために、YVC-200を提案していきます。また、同社自身、新出光グループのIT子会社として率先してテレワークに取り組む立場にあり、自社でZoom利用を拡大していくなかで、今後もヤマハの音声コミュニケーション機器を活用してよりスムーズなコミュニケーションを実現していく考えです。

お客様の声



株式会社イデックスビジネスサービス
ソリューション営業部 セールスアシスタント課
課長代理

水上 真史 様

モバイルノートPC+YVC-200で、 Zoomを用いたコミュニケーションのメリットを最大

東京や大阪に比べると、弊社がある福岡はテレワークの検討もまだまだこれから…という状況ですが、今後ニーズが高まることは間違いないので、オフィスソリューションベンダとしてお客様にどんどんテレワークパックのデモを実施していきます。その際に、ノートPCだけでなくYVC-200を組み合わせると、お客様の印象も大分変わってくると考えております。

株式会社イデックスビジネスサービス様におけるYVC-300/YVC-200の活用方法

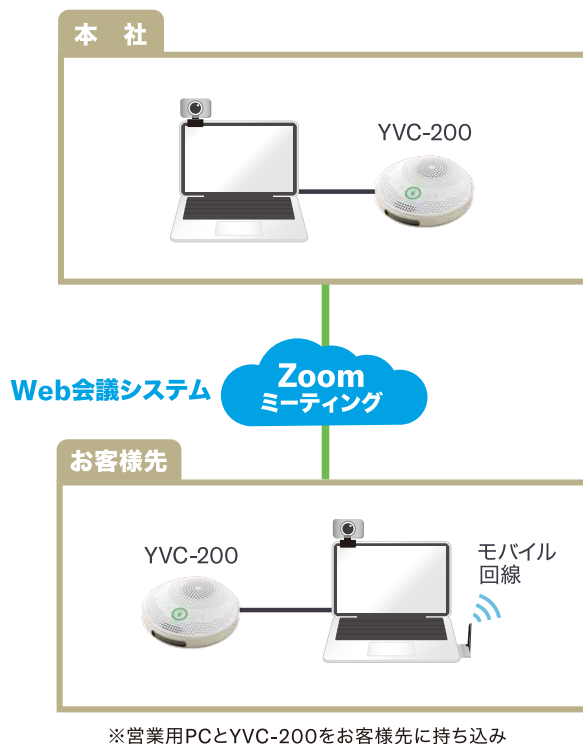
社内会議

本社と拠点をつないで実施するWeb会議システムのスピーカーフォンとしてYVC-300を使用。



お客様へZoom提案

営業担当がお客様を訪問し、ノートPCにYVC-200をつないでZoomのデモを実施。



YVC-200の製品情報はこちら

<https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/yvc-200/>



YVC-300の製品情報はこちら

<https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/yvc-300/>



●本資料に記載された製品名および企業名は、各社の登録商標または商標です。



製造元
ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1
2020年2月作成

音声コミュニケーション機器お客様ご相談センター

■ お電話によるお問い合わせ先 ☎ 03-5651-1838

■ FAXによるお問い合わせ先 ☎ 053-460-3489

ご相談受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

メールでのお問い合わせはこちら <https://sound-solution.yamaha.com/support/uc/>